

THE ARMY PAINTER

アーミーペインター ペイント入門ガイド

1から始めるミニチュアペイントの基本テクニック



ペイントの基本



カラーを混ぜる



ベースコートとドライブラシ



インクウォッシュ



上級テクニック

まずはじめに

ミニチュアペイントとは科学の実験に近い。
最良のカラーを生み出す為にどの成分をどれだけ
配合させるか？これだけ聞くと実験と研究だ。
だがしかし、それを考えるのは開発チームの仕事だ！
アーミーペインターをこれから使う君に、とにかく
ペイントを楽しんでほしい。それが我々の目的だ。

本書は初めてミニチュアペイントに挑戦する君に
贈るガイドで、手軽に手早くペイントできるテクニック
を紹介しているぞ。

我々の願いはみんながペイントを楽しんでくれる事、
アーミーペインターを使用することでゲームを楽しむ
機会・時間をより多く創り出す事だ。



ペイント前の準備



ミニチュアに筆を入れる前に配色を決めよう！
君のアーミーのベースとなる色の
「カラープライマー」を組み立てたミニチュアに
スプレーしよう。全体をスプレーできたらペイント
の下準備はバッチリだ！



カラープライマーの使い方

- 1：最低 1 分半よく振る
- 2：吹き付けは 20 cm 以内で
- 3：全体に吹き付ける



カラープライマーはミニチュアペイントには欠かせない「サーフェイサー」「プライマー」「カラー」
がすべて含まれているので、ペイント前の面倒な
下準備はこれ 1 本で大丈夫だ！

ミニチュアペイントのブラシについて

筆には用途に適したさまざまな形と大きさがある。アーミーペインターの筆は、それぞれの用途・特徴がそのまま名前になっている。それゆえにどの筆を使うか考える手間を省略できる。筆は毛の種類によって大きく分かれていて、さらに用途によって細かく分類されているから、君はシチュエーションごとに最適な1本でペイントができるぞ。



ミニチュアをまとめてペイントするならば、レジメントブラシ。手早く効率よくペイントできるように毛先と量がデザインされている。



戦車や大型モンスターをペイントするならばビークルブラシがオススメだ。



細やかな部分をペイントするのであれば、インセインディティール。



43°のカットが施されたユニークなデザインのドライブラシ。さまざまなシチュエーションで活躍する1本だ。



アーミーペインターのブラシのほとんどは、長時間ペイントに集中しても疲れないように持ち手・グリップが三角形にデザインされている。

ウォーペイント：水性アクリルカラー

ウォーペイント全42色



アクリルカラーのほとんどは水性塗料だがアーミーペインターのウォーペイントも同様で、さらに有機溶剤は一切含まれていないのが特徴だ。

すべてのウォーペイントは混色ができるように作られている。

自分の好みの色やハイライト用のカラーを作る事が可能だ。さらに、クイックシェイドインクと組み合わせるさらにクールな効果を生み出す事が可能だ。



カラーを使う前にはしっかり振ろう



白：アクリル、赤：インク、黒：金属色

ベースコート



スプレーが届かなかった部分を筆で塗ってあげよう。

カラーパレット (使用色について)

ミニチュアをペイントする際に使う色を限定すると印象的な統一感を生み、ペイント時間を節約できる。そこで3色と金属色、あとは黒で挑戦してみよう。いくつか例を紹介するので参考にしてほしい。ちなみに、2色目の色は目立つ色だ。基本的に2色目3色目の順でベースの色に比べて色面積が少なくなる。

カラープライマーを吹いたらカラーが着いていない場所をチェックしてみよう。スプレーが届かなかった部分を同じ名前のウォーペイントで塗りつぶそう。ウォーペイントのカラーレンジにはカラープライマーと同じ名前でも100%マッチする色が用意されている。



天然のセーブル毛を使用した「レジメントブラシ」はベースコートにピッタリだ。

スプレー

カラープライマー
ウルトラマリン
ブルー

カラープライマー
デザート
イエロー

2色目

ドラゴン
レッド

グリーン
スキン

3色目

マット
ホワイト

ピュア
レッド

金属色

グリーディー
ゴールド

プレート
メイルメタル



ベースコートのスプレーの後で、目立つ色となる2色目を塗ろう。



3色目を効果的にするために塗る面積を少なくしてあげよう。



自然に見えるよう、金属色と黒を塗る。こうするとペイントが手早くできるぞ。

ヒント：もっとシゲキが欲しい君に

時として普段使わないような色であえて攻めてみるのも良いかもしれない。(写真のSFのミニチュアとローマ兵のように) または単純にベースコートのカラーと2色目のカラーを入れ替えてみても良いかもしれない。写真のゴブリンのようにね！



カラーを混ぜ合わせてみよう

混色の簡単なやり方を覚えると自分好みの配色でペイントが出来るようになるし、何よりお金と時間を節約できる！ウォーペイントのボトルは混色がしやすいボトルの形をしている。

下の写真を見てくれ。パレットにボトルから同じ加減で点を描くようにカラーを出そう。再現したい色の割合を出したら、筆で混ぜ合わせる。ほら、あっという間に混色が完了だ。



混ぜたいカラーをパレットに少量出す。



筆で色をしっかり混ぜる。



色完成！これで塗る準備は万全だ。

自分だけのカラーを作ろう



ウォーペイントは全部で42色。組み合わせて自分のペイントを楽しめるぞ！

マット ブラック	ユニフォーム グレイ	アッシュ グレイ	マット ホワイト	デモニック イエロー	ネクロティック フレッシュ	ケイオティック レッド
オーク ブラウン	モンスター ブラウン	ドラゴン レッド	ラヴァ オレンジ	バーバリアン フレッシュ	エレクトリック ブルー	ウルトラマリン ブルー
レザー ブラウン	デザート イエロー	ファー ブラウン	ピュア レッド	タンド フレッシュ	スケルトン ボーン	クリスタル ブルー
ヒドラ ターコイズ	ウルフ グレイ	ディープ ブルー	ゴブリン グリーン	グリーンスキン	アーミー グリーン	エンジェル グリーン
シャイニング シルバー	プレート メイルメタル	ガンメタル	グリーディー ゴールド	ウェポン ブロンズ	アンチシャイン マット ヴァーニッシュ	エイリアン パープル
ソフトーン インク	ストロング トーンインク	ダークトーン インク	グリーン トーンインク	ブルートーン インク	レッドトーン インク	パープル トーンインク

クイックシェイドインク

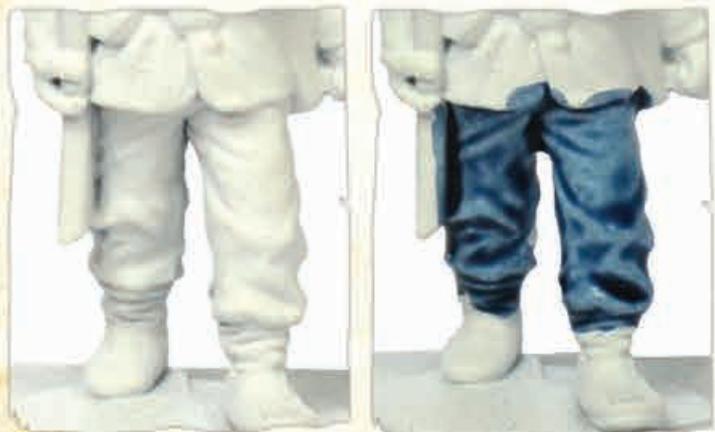
クイックシェイドインクはユニークなカラーで、万年筆で使うようなインクとは違う物だ。このインクは兄貴分のクイックシェイド缶のように影を素早く入れる事ができる。

クイックシェイドインクも通常のウォーペイントと同じでお互いを混ぜて使う事が可能だ。(詳しくは次のページをチェック)



レジメントブラシはシェイドに最適の筆だ！

写真にある例を見てもらえれば、クイックシェイドを君のペイントでより効果的に使用できるだろう。カラープライマーと合わせて使うと、ペイントの可能性は無限大だ！



マットホワイトのベースにクイックシェイドインクを塗る事で、影とカラーを一気に入れる事が出来る。一石二鳥だ。とても早くて効果的だ！



7色のクイックシェイドインクを使い分ける事で、あらゆるシチュエーションの影を簡単に再現する事が可能だ。



クイックシェイドインクは程よい粘度があるので、ピンポイントに影を塗る事が出来る。



クイックシェイドインクはウォーペイントの同系色の上に使うとより効果的に影を入れる事が出来る。



www.TheArmyPainter.com

ヒント：ビッグ・ブラザーここにあり！

クイックシェイドという名前は同名のアーミーペインター製品が由来だ。ベースカラーもしくはベタ塗りの終わったミニチュアを摘んでクイックシェイド缶に入れる。引き上げて6・7回振って、その後乾かせばシェイドが完了！こうしてミニチュアを仕上げれば、週末のゲームで使用する事が出来るぞ。



クイックシェイドインクと金属色

金属色でベースコートした上にクイックシェイドを塗ってあげると、あっと驚く効果を目の当たりにするだろう。カラープライマーを吹いた後でクイックシェイドインクを筆を使って全体を洗い流すようにペイントしたら、写真のような質感になる。もし、カラフルになりすぎた場合や色調を少しだけ整えたい場合は、乾いた後で明るい金属色で軽くドライブラシを試してみるといいだろう。(ドライブラシはこの後紹介！)



Dark
Tone Ink



Green
Tone Ink



Purple
Tone Ink



Red
Tone Ink



Blue
Tone Ink



Avatars of War

インクを使ってスピードペイントにトライ！

より手早いミニチュアのペイントを目指すのであれば、ウォーペイントとクイックシェイドインクを混ぜて使用してみるのもオススメだ。インクとウォーペイントを混ぜて使用しても色が分離するトラブルはなくペイントできる。作った色でミニチュアの一部をペイントすると、インクだけを使うよりも、より強烈な仕上がりになるぞ！



ゾンビのペイント方法

- 1: カラープライマー ネクロティックフレッシュをスプレーし、乾いたらクイックシェイドダークトーンで影を付ける。
- 2: 頭部にウォーペイントのマットホワイトでドライブラシ。
- 3: クイックシェイドインクのグリーントーンとエンジェルグリーンを混ぜたカラーでペイント。
- 4: ウォーペイントのドラゴンレッドでディテールアップし完成！



1



2



3



4

Manic Games, Anvil Industries

ドライブブラシ



筆でミニチュアの表面を磨いてあげるように素早くなでるようにペイントする。凹凸部分がハッキリするぞ。

ペイントテクニックのドライブブラシを活用すると凹凸のペイントが簡単に手早く綺麗に行う事ができる。筆にカラーを取ったらキッチンペーパーなどに擦り付けるようにして丁寧に拭き取ってあげよう。筆を指にすべらせた時に少しだけ色が乗る状態になれば準備 OK だ。



Mantic Games

インク→ドライブブラシでハイライト

クイックシェイドインクを塗った場所にドライブブラシをしてあげると、上で紹介したように効果をはっきりと現れる。ドライブブラシを1回だけではなく少しずつ明るい色を塗り重ねていくとその効果を実感できるぞ。このドライブブラシは同じ場所だけではなく、少しずつペイントする箇所を狭めていくとより印象的なミニチュアに仕上がる。大きなブラシだけではなくペイントする場所に合わせてサイズを変えてあげるといいだろう。



Avatars of War, Warlord Games



これがドライブブラシだ。

インクを塗ったミニチュアの上にインクを塗った箇所の上には明るい金属色を重ねてみた。シャイニングシルバーの効果は抜群だ。

ハイライト

ハイライトとはシェイドと対照的に起伏がある場所に明るい色を上から塗るペイント方法だ。より立体的な仕上がりになるぞ。一例として、ベースにインクでシェイドした後に、2回ハイライトを施した結果を紹介しよう。よりカッコ良くなるのは一目瞭然だ！



まず最初にカラープライマーのゴブリングリーンをミニチュアにスプレーした。

ミニチュアの顔の部分にクイックシェイドインク グリーントーンで全体を洗うようにペイント。

乾燥後、最初のハイライトとしてゴブリングリーンで出っ張っている場所をペイント。

続いてハイライトした箇所ですらに出っ張っている場所をゴブリングリーンとネクロティックフレッシュを混ぜたカラーでピンポイントにペイントした。

ハイライトチャート

下のカラーチャートはよく使われるウォーペイントによる3段階のハイライトまたは重ね塗りの例だ。

より高度なテクニックとして、ハイライトに使用するカラーを自分で混色してみよう。ベースコートのカラーに明るい色（例えば白など）を徐々に混ぜていこう。

下で紹介しているエキスパートハイライトの例を参考にしてみるといいだろう。



Studio McVey

マイク・マクベィのようなペイントのエキスパートともなるとハイライトの作業だけで8~9回くらい行うこともしばしばだ。水で薄く希釈してゆっくりと塗り重ねて行くと、写真にあるような自然な感じの陰影を演出することが可能となる。

エキスパートハイライト：



Rockham Miniatures

基本的なカラーチャート：

カラープライマー QS インク ハイライト1 ハイライト2 カラープライマー QS インク ハイライト1 ハイライト2

カラープライマー ドラゴン レッド	レッドトーン インク	ピュア レッド	ラヴァ オレンジ	カラープライマー アーミーグリーン	グリーン トーンインク	アーミー グリーン	ネクロティック フレッシュ
カラープライマー グリーンスキン	グリーン トーンインク	ゴ布林 グリーン	ネクロティック フレッシュ	カラープライマー プレートメイル メタル	ダークトーン インク	プレートメイル メタル	シャイニング シルバー
カラープライマー ウルトラマリン ブルー	ブルートーン インク	ウルトラマリン ブルー	エレクトリック ブルー	カラープライマー ファープラウン	ストロング トーンインク	デザート イエロー	スケルトン ボーン
カラープライマー デモニック イエロー	レッドトーン インク	デモニック イエロー	マット ホワイト	カラープライマー バーバリン フレッシュ	ソフトトーン インク	バーバリン フレッシュ	スケルトン ボーン
カラープライマー レザーブラウン	ストロング トーンインク	モンスター ブラウン	スケルトン ボーン	カラープライマー エイリアン パープル	パープル トーンインク	エイリアン パープル	+スケルトン ボーン

QS：クイックシェイド

さらにディティールアップ!

ハイライトだけがミニチュアをカッコ良くするテクニックではない。よりミニチュアの細かいところを再現する事もミニチュアの仕上がりをカッコ良くする方法だ。例を挙げるならばミニチュアの目を描いてみたり、マントに絵柄を加えてみたり、デカルを使ってシールドや戦車の車体番号を加えてみることもイカした方法だ。

ディティールアップすることは楽しくもあるし君のアーミーをより个性的に仕上げる事ができる。これには時間が掛かるが、試してみる価値はあるぞ。なぜならば、世界に1つしかない君のミニチュアを作り上げる事が出来るからだ!

細かいところには最良の筆を選ぼう!

ペイントするシチュエーションによってどの筆を使うか? ミニチュアをよりクールで美しく塗る為には大事な要素だ。塗る場所に応じて使いやすい1本を選んであげよう。



細やかな作業に適した筆4本を紹介しよう! 上から順にファインディティール、キャラクター、インセインディティール、サイコブラシだ。



目の書き込みのペイントにはサイコブラシを使用してみた。



マントの青いラインの書き込みにはインセインディテールブラシを使用した。



デカルだけでも簡単にディティールアップできるぞ。

エッジング: タンク&ビークル



戦車や装甲車のようなビークルのペイントにはその名の通りタンクブラシと平筆のドライブラシがオススメだ。

APCや戦車のような大型のミニチュアは君のアーミーの中でも花形的存在だ。下で紹介するようにカラープライマーでベースを吹いてからハイライトを2段階ペイントしてあげよう。さらに金属色で戦闘でのダメージや劣化などのディティールを加えてるとビークルやロボットにより'らしさ'が生まれてくるぞ。



ブラシを45°に傾けて筆の腹を使うようにビークルのエッジをペイントしてあげると簡単だ。



2色目のハイライトはエッジでも角の部分付近だけを塗ってあげよう。こうする事でビークルのハイライトが簡単にできるぞ。



細身のブラシに持ち替えてダメージを加えてあげよう。金属色のみで再現したぞ。



あとがき

アーミーペインター「ペイント入門ガイド」をチェックしてくれてありがとう。

このペイントガイドで分からない事があったり、より高度なペイントテクニックに挑戦したいと思ったら、ぜひ近くのアーミーペインターのお店に気軽に足を運んでみてほしい。

自分以外の作品に出会えたり、スタッフからアドバイスを聞けることだろう。きっと君のホビーの良いスパイスになるはずだ。



アーミーペインターシステムを活用して、少しでも多くミニチュアゲームを楽しむ時間が増える事を願っているぞ！

ホビーライフを存分に楽しんでくれ！

ウォーペイントについて



マイク・マクベィ

私の長いペイント人生を振り返ると、自分の好みに合わせて違うメーカーのペイントを組み合わせて使用する傾向にありました。それは通常のアクリルカラーはA社の物、インクウォッシュはB社、金属色はC社という感じで使い分けをしていました。

アーミーペインターのウォーペイントはそういう意味では理想的なカラーレンジだと私は思います。まず基本となるアクリルカラーレンジ（通常色）はペイントの応用が利きやすく、隠蔽力やカラーの混色にも優れています。インクシェイドも手早く簡単に効果を出せるのが魅力です。

金属色のシリーズも塗料の粒子が細かく、ムラなくペイントできるので、最も優れた金属色といっても過言ではないでしょう。

とにかくアーミーペインターはオススメです。

マイク・マクベィ — スタジオ・マクベィ

※当ファイルの写真等を無断で使用（複写・転写等）することを禁じます。

THE
ARMY
PAINTER

和訳：アーミーペインター日本総代理店
株式会社フリージアエンタープライズ